

# 芦屋町男女共同参画に関する町民意識調査

## ご協力をお願い

町民の皆さまには、日ごろから町政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本町では、平成 25 年に策定した「第 2 次芦屋町男女共同参画推進プラン」に基づき、男女が性別にかかわらず個性と能力を發揮し、いきいきと暮らすことができる社会の実現に向けて、さまざまな取り組みを進めています。

計画期間が令和 4 年度で終了することに伴い、「第 3 次芦屋町男女共同参画推進プラン」の策定を予定しています。

この調査は、町民の皆さまの男女共同参画に関する意識などについて、ご意見・ご要望をお聞かせいただき、計画の策定や今後の施策に反映するために、芦屋町にお住まいの 20 歳以上の男女 1,500 人の方を無作為に抽出し、実施いたします。

お答えは、すべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されるなど、ご迷惑をおかけするようなことはございません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和 4 年 1 月

芦屋町長 波多野 茂丸  
芦屋町教育長 三柵 賢二

## 調査票にご記入いただくうえでのご注意

1. あて名のご本人がお答えください。
2. ご記入は黒のボールペンまたは濃い鉛筆でお願いいたします。
3. お答えは、あてはまる番号を選んで○をつけてください。また、記述を必要とする箇所は、ご記入ください。
4. ご記入後は、同封の返信用封筒に入れ 2月4日(金) までに、ご返送ください。(切手は不要です)
5. この調査についてご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

< お問い合わせ >

芦屋町教育委員会 生涯学習課 社会教育係

電話：093-223-3546 FAX：093-223-3885

あなたご自身のことについておたずねします。

F 1 あなたの性別をお聞かせください。(1つに○)

1. 男性      2. 女性      3. どちらでもない/わからない      4. 答えたくない

F 2 あなたの年齢をお聞かせください。(1つに○)

1. 20歳代      2. 30歳代      3. 40歳代  
4. 50歳代      5. 60歳代      6. 70歳以上

F 3 あなたは結婚していますか。(1つに○)

1. 結婚している(配偶者がいる) }  
2. 結婚していないが、同居しているパートナーがいる } → F 3-1へ  
3. 配偶者やパートナーと離別した }  
4. 配偶者やパートナーと死別した } → F 4へ  
5. 未婚である }

F 3-1 (F3で「1. 結婚している」「2. 同居しているパートナーがいる」と答えた方へ)  
共働きですか。(1つに○)

1. 共働きである      2. 夫(男性のパートナー)のみ働いている  
3. 妻(女性のパートナー)のみ働いている      4. 二人とも働いていない  
5. その他(具体的に: )

F 4 あなたの家族構成は次のどれにあたりますか。(1つに○)

1. 単身(一人暮らし)      2. 配偶者やパートナーとの二人暮らし  
3. 2世代家族(親と子)      4. 3世代家族(親と子と孫、親と子と祖父母など)  
5. その他(具体的に: )

F 5 あなたの働き方についてお聞かせください。(1つに○)

1. 正社員、正規雇用      2. 契約社員、派遣社員  
3. パート・アルバイト・内職      4. 自営業(農林水産業)  
5. 自営業(商工サービス業)      6. 専業主婦・主夫  
7. 学生      8. 無職  
9. その他(具体的に: )

男女の地位・役割についておたずねします。

問 1 あなたは、次にあげる各分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。各項目についてあなたの考えに最も近いものを選んでください。(①~⑧のそれぞれについて、1つに○)

|                   | 男性の方が優遇されている | どちらかといえば男性の方が優遇されている | 平等である | どちらかといえば女性の方が優遇されている | 女性の方が優遇されている | わからない |
|-------------------|--------------|----------------------|-------|----------------------|--------------|-------|
| ①家庭生活では           | 1            | 2                    | 3     | 4                    | 5            | 6     |
| ②職場では             | 1            | 2                    | 3     | 4                    | 5            | 6     |
| ③学校教育の場では         | 1            | 2                    | 3     | 4                    | 5            | 6     |
| ④政治の場では           | 1            | 2                    | 3     | 4                    | 5            | 6     |
| ⑤地域活動や社会活動の場では    | 1            | 2                    | 3     | 4                    | 5            | 6     |
| ⑥法律や制度上では         | 1            | 2                    | 3     | 4                    | 5            | 6     |
| ⑦社会通念・慣習・しきたりなどでは | 1            | 2                    | 3     | 4                    | 5            | 6     |
| ⑧社会全体でみると         | 1            | 2                    | 3     | 4                    | 5            | 6     |

問 2 「男は仕事、女は家庭」という考え方について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。(1つに○)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 賛成         | 2. どちらかといえば賛成 |
| 3. どちらかといえば反対 | 4. 反対         |
| 5. わからない      |               |

## 家庭生活についておたずねします。

問 3 現在、配偶者（パートナー）と同居している方におたずねします。

あなたの家庭では、次にあげるような家庭内の仕事を、主にだれがしていますか。各項目について、最もあてはまるものを選んでください。（①～⑩のそれぞれについて、1つに○）

|                        | 主に妻がしている | どちらかといえば妻がしている | 妻と夫が同じ程度 | どちらかといえば夫がしている | 主に夫がしている | その他／該当しない |
|------------------------|----------|----------------|----------|----------------|----------|-----------|
| ①家計を支える（生活費を稼ぐ）        | 1        | 2              | 3        | 4              | 5        | 6         |
| ②料理や食事の支度、片付けなどの家事をする  | 1        | 2              | 3        | 4              | 5        | 6         |
| ③掃除や洗濯などの家事をする         | 1        | 2              | 3        | 4              | 5        | 6         |
| ④日々の家計を管理する            | 1        | 2              | 3        | 4              | 5        | 6         |
| ⑤育児、子どものしつけをする         | 1        | 2              | 3        | 4              | 5        | 6         |
| ⑥家族（親、祖父母等）の世話や介護をする   | 1        | 2              | 3        | 4              | 5        | 6         |
| ⑦自治会やPTA活動などの地域活動に参加する | 1        | 2              | 3        | 4              | 5        | 6         |
| ⑧子どもの教育方針や進学目標を決める     | 1        | 2              | 3        | 4              | 5        | 6         |
| ⑨高額の商品や土地・家屋の購入を決める    | 1        | 2              | 3        | 4              | 5        | 6         |
| ⑩家庭の問題における最終的な決定をする    | 1        | 2              | 3        | 4              | 5        | 6         |

問 4 あなたは、子どもの育て方についてどのような考え方を持っていますか。

次の項目について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。子どものいない方もどう思われているかお答えください。（①～③のそれぞれについて、1つに○）

|                                      | 賛成 | どちらかといえば賛成 | どちらかといえば反対 | 反対 | わからない |
|--------------------------------------|----|------------|------------|----|-------|
| ①男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる                | 1  | 2          | 3          | 4  | 5     |
| ②男の子も女の子も経済的に自立できるように育てる             | 1  | 2          | 3          | 4  | 5     |
| ③男の子も女の子も料理、掃除、洗濯など、生活に必要な技術を身につけさせる | 1  | 2          | 3          | 4  | 5     |

## 就労・働き方についておたずねします。

問 5 女性が職業をもつことについて、あなたはどうお考えですか。(1つに○)

1. ずっと職業をもっている方がよい
2. 結婚するまで職業をもち、あとはもたない方がよい
3. 子どもができるまで職業をもち、あとはもたない方がよい
4. 子どもができたら一旦退職し、大きくなったら再び職業をもつ方がよい
5. 女性は職業をもたない方がよい
6. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
7. わからない

問 6 現在職業をもっている方におたずねします。(職業をもっていない方は、問7へ)

あなたが現在勤めている職場は、女性にとって働きやすい職場だと思いますか。(1つに○)

- |                  |   |         |
|------------------|---|---------|
| 1. 働きにくい         | } | → 問6-1へ |
| 2. どちらかといえば働きにくい |   |         |
| 3. どちらかといえば働きやすい | } | → 問7へ   |
| 4. 働きやすい         |   |         |
| 5. わからない         |   |         |

問 6-1 (問6で「1. 働きにくい」「2. どちらかといえば働きにくい」と答えた方へ)

どのような点が女性にとって働きにくいと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

- |  |                 |
|--|-----------------|
| 1. 募集・採用の機会が少ない                          | 2. 賃金に男女格差がある   |
| 3. 補助的な業務や雑用が多い                          | 4. 能力を正當に評価されない |
| 5. 昇進・昇格に男女格差がある                         | 6. 管理職に登用されない   |
| 7. 結婚や出産時に退職するなどの慣行がある                   |                 |
| 8. 中高年女性に退職を促すような圧力がかかる                  |                 |
| 9. 女性に対する教育訓練機会が少ないため、能力の向上を図りにくい        |                 |
| 10. 仕事と家庭が両立できる制度が十分整っていない               |                 |
| 11. 仕事と家庭が両立できる制度があっても、それを利用できる職場の雰囲気でない |                 |
| 12. 女性が働くことについて、上司や同僚の認識が足りない            |                 |
| 13. その他(具体的に: _____)                     | )               |

問 7 育児や介護を行うために、法律に基づき育児休業・介護休業を取得できる制度があります。  
あなたは、男性がこの制度を活用することについてどう思いますか。(1つに○)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 賛成         | 2. どちらかといえば賛成 |
| 3. どちらかといえば反対 | 4. 反対         |
| 5. わからない      |               |

問 8 あなたの職場では、男性が育児休業・介護休業を取得しようと思えば容易に取得が可能ですか。(1つに○)

- |              |   |         |
|--------------|---|---------|
| 1. とても取得しやすい | } | → 問9へ   |
| 2. 取得しやすい    |   |         |
| 3. 取得しにくい    | } | → 問8-1へ |
| 4. とても取得しにくい |   |         |
| 5. 仕事をしていない  |   | → 問9へ   |

問 8-1 (問8で「3. 取得しにくい」「4. とても取得しにくい」と答えた方へ)  
その理由は何だと思えますか。(あてはまるもの2つまでに○)

1. 周囲に取得した男性がいない
2. 上司の理解を得られそうにない雰囲気がある
3. 仕事が忙しく、同僚等にしわ寄せがいく
4. 取得すると代わりがないので業務遂行に支障が出る
5. 取得すると人事評価や昇給などに悪い影響がありそうな雰囲気がある
6. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
7. わからない

## 地域活動や社会活動への参加についておたずねします。

問 9 あなたは現在、地域づくりに関わる活動に参加していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |  |                  |
|--|------------------|
| 1. 自治区の活動                              | 2. 安全、防災、防犯活動    |
| 3. 子どもの育成に関する活動(PTA、子ども会、町民会議、校区育成会など) |                  |
| 4. 清掃・リサイクル活動                          | 5. 社会奉仕・福祉活動     |
| 6. 環境保護活動                              | 7. まちづくり・まちおこし活動 |
| 8. その他(具体的に: _____)                    |                  |
| 9. 参加していない                             |                  |

問 10 自治区長や公民館長、PTA会長などの地域の役職についておたずねします。

【女性の方】 あなたが推薦されたらどうしますか。

【その他の方】 妻などの身近な女性が推薦されたらどうしますか。(1つに○)

- |                        |          |
|------------------------|----------|
| 1. 引き受ける(引き受けることをすすめる) | → 問11へ   |
| 2. 断る(断ることをすすめる)       | → 問10-1へ |

問 10-1 (問10で「2. 断る(断ることをすすめる)」と答えた方へ)

その理由は何ですか。(近いもの3つまでに○)

1. 責任が重い
2. 家族の協力が得られない
3. 女性が役職につくことを快く思わない風習、社会通念がある
4. 役職につく知識や経験がない
5. 女性は役職に向いていない
6. 当人の職業生活に支障がでる
7. 家事・育児や介護に支障がでる
8. 人間関係がわずらわしい
9. こうした役職などに興味がない
10. 異性ばかりの組織でやりづらい
11. その他(具体的に： )

問 11 あなたの住んでいる地域において、以下のようなことがありますか。(○はいくつでも)

1. 「自治区の区長には男性を選ぶことが当然」という雰囲気がある
2. 各地域の祭りなどの行事で、女性が参加できないものがある
3. 会議などで女性が意見を出しにくい、または、意見が取り上げられにくい雰囲気がある
4. 会合でのお茶出しや準備・片付けなどは、女性が担当することが多い
5. 男性が上座に、女性が下座に座る会合がある
6. 会合や行事の時にセクシュアルハラスメント\*などのいやがらせがある
7. その他(具体的に： )
8. わからない

\*セクシュアルハラスメント(セクハラ)とは、性的な冗談やからかい、食事やデートへの執拗な誘い、身体への不必要な接触など、意に反する性的な言動が行われ、拒否したことで不利益を受けたり、環境が不快なものとなることをいいます。

## ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）についておたずねします。

※ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）とは、仕事と、仕事以外の家庭生活（家事・子育て・介護など）、地域活動、個人の趣味や学習などを自らが希望するバランスで生活できることをいいます。

問 12 あなたの生活の中での、「仕事」「家庭生活」「個人の生活」の優先度についておたずねします。あなたの生活は、次のどれにあてはまりますか。（①実際の生活、②理想の生活のそれぞれについて、1つに○）

|        | 「仕事」を優先 | 「家庭生活」を優先 | 「個人の生活」を優先 | 「仕事」と「家庭生活」を優先 | 「仕事」と「個人の生活」を優先 | 「家庭生活」と「個人の生活」を優先 | 「仕事」と「家庭生活」と「個人の生活」のいずれも優先する | わからない |
|--------|---------|-----------|------------|----------------|-----------------|-------------------|------------------------------|-------|
| ①実際の生活 | 1       | 2         | 3          | 4              | 5               | 6                 | 7                            | 8     |
| ②理想の生活 | 1       | 2         | 3          | 4              | 5               | 6                 | 7                            | 8     |

問 13 あなたは、男女がともに仕事と家庭の両立をしていくためには、どのような条件が必要だと思いますか。（あてはまるもの3つまでに○）

1. 給与などの男女間格差をなくす
2. 年間労働時間を短縮する
3. 代替要員の確保など、育児休業・介護休業制度を利用できる職場環境をつくる
4. 育児や介護などのために退職した場合の再チャレンジ（再就職・起業等）支援策を充実させる
5. 育児休業・介護休業中の賃金その他の経済的支援を充実させる
6. 地域の保育施設や保育時間の延長など保育内容を充実させる
7. 在宅勤務やフレックスタイム制\*など、柔軟な勤務制度を導入する
8. 働くことに対し、家族や周囲の理解と協力がある
9. 女性も役職や管理職を引き受け、男女ともに責任を分かち合う
10. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
11. わからない

※フレックスタイム制とは、1か月以内の一定の期間の総労働時間を定め、労働者がその範囲内で各日の始業及び終業の時刻を決めて働く制度です。

暴力などの人権侵害についておたずねします。

問 14 あなたは、次のようなことが配偶者・パートナーや恋人との間で行われた場合、それは暴力だと思いますか。各項目について、それぞれあてはまるものを選んでください。

(①～⑩のそれぞれについて、1つに○)

|                           | ど<br>ん<br>な<br>場<br>合<br>も<br>暴<br>力<br>に<br>あ<br>た<br>る | る<br>は<br>暴<br>力<br>に<br>あ<br>た<br>る<br>場<br>合<br>に<br>よ<br>っ<br>て | ら<br>暴<br>力<br>に<br>は<br>あ<br>た<br>ら<br>ない | わ<br>か<br>ら<br>ない |
|---------------------------|--|--|--|-------------------|
| ①平手でたたいたり、足で蹴ったりする        | 1  | 2  | 3  | 4                 |
| ②大声でどなる                   | 1  | 2  | 3  | 4                 |
| ③何を言っても無視する               | 1  | 2  | 3  | 4                 |
| ④携帯電話のメールや着信をチェックする       | 1  | 2  | 3  | 4                 |
| ⑤外出を制限する                  | 1  | 2  | 3  | 4                 |
| ⑥子どもや他人の前で侮辱したり、ばかにしたりする  | 1  | 2  | 3  | 4                 |
| ⑦「だれのおかげで生活できるんだ」などと暴言を吐く | 1  | 2  | 3  | 4                 |
| ⑧生活費を渡さない                 | 1  | 2  | 3  | 4                 |
| ⑨嫌がっているのに性行為を強要する         | 1  | 2  | 3  | 4                 |
| ⑩避妊に協力しない                 | 1  | 2  | 3  | 4                 |

問 15 あなたは、「DV（ドメスティック・バイオレンス：配偶者やパートナーからの暴力）」を実際に受けたり、身近で見聞きしたりしたことがありますか。(○はいくつでも)

- |                              |   |          |
|------------------------------|---|----------|
| 1. 自分がDVを受けたことがある            | } | → 問15-1へ |
| 2. 身近にDVを受けた人がいる             |   | → 問16へ   |
| 3. 身近な人から相談を受けたことがある         |   |          |
| 4. DVについてのうわさを耳にしたことがある      |   |          |
| 5. テレビや新聞などで話題になっていることを知っている |   |          |
| 6. 身近で見聞きしたことはない             |   |          |

問 15-1 (問 15 で「1. 自分がDVを受けたことがある」と答えた方へ)  
あなたはだれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。(1つに○)

- |                    |          |
|--------------------|----------|
| 1. 相談した            | → 問15-2へ |
| 2. 相談しなかった(できなかった) | → 問15-3へ |

問 15-2 (問 15-1 で「1. 相談した」と答えた方へ)

あなたは実際に、だれ(どこ)に相談しましたか。(〇はいくつでも)

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1. 親族            | 2. 友人・知人        |
| 3. 同じような経験をした人   | 4. 警察           |
| 5. 家庭裁判所・弁護士     | 6. 役場などの公的な相談機関 |
| 7. 配偶者暴力相談支援センター | 8. 医療機関         |
| 9. 民間の相談機関・団体    | 10. その他(具体的に: ) |

問 15-3 (問 15-1 で「2. 相談しなかった(できなかった)」と答えた方へ)

あなたが、だれ(どこ)にも相談しなかったのは、なぜですか。(〇はいくつでも)

- |   |                  |
|---|------------------|
| 1. だれ(どこ)に相談してよいかわからなかった                    | 2. 相談する人がいなかった   |
| 3. 恥ずかしくてだれにも言えなかった                         | 4. 相談しても無駄だと思った  |
| 5. 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思った |                  |
| 6. 自分さえ我慢すれば、何とかこのままでやっていけると思った             |                  |
| 7. 他人を巻き込みたくなかった                            | 8. 子どもに危害が及ぶと思った |
| 9. 自分にも悪いところがあると思った                         | 10. 世間体が悪い       |
| 11. その他(具体的に: )                             |                  |

問 16 あなたは、性暴力を実際に受けたり、身近で見聞きしたりしたことがありますか。

(〇はいくつでも)

1. 自分が性暴力を受けたことがある
2. 身近に性暴力を受けた人がいる
3. 身近な人から相談を受けたことがある
4. 性暴力についてのうわさを耳にしたことがある
5. テレビや新聞などで話題になっていることを知っている
6. 身近で見聞きしたことはない

※性暴力とは、望まない・同意のない性的な行為や発言をいいます。(例:セクハラ、痴漢などを含む)  
自分の気持ちが尊重されず、自分の身体に関することを自分で決める権利が否定される人権侵害です。

問 17 あなたは、性暴力のない社会づくりを実現するために、どのような施策を望みますか。

(〇はいくつでも)

1. 広報やホームページで啓発を行う
2. 研修会や講演会を開催して、性暴力について知る・学ぶ機会をつくる
3. 性暴力被害者に対する相談・支援を充実させる
4. 性暴力加害者の再犯を防止する支援・指導を充実させる
5. その他(具体的に: )

## 防災・災害復興についておたずねします。

問 18 あなたが、防災・災害復興対策において、性別に配慮した対応が必要だと思うことは何ですか。（あてはまるもの3つまでに○）

1. 避難所の設備（男女別のトイレ、更衣室、洗濯物干場など）
2. 避難所運営の責任者に男女がともに配置され、避難所運営や被災者対策に男女両方の視点が入ること
3. 女性用品など性別に応じて必要な物資に対する備えやニーズの把握、支給する際の配慮
4. 災害時の救急医療体制（妊産婦へのサポート体制など）
5. 被災者に対する相談体制
6. 災害対策本部に男女がともに配置され、対策に男女両方の視点が入ること
7. 防災会議\*等に男女がともに参画し、地域防災計画に男女両方の視点が入ること
8. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
9. 特に必要とは思わない

※防災会議とは、災害対策基本法に基づいて設置される会議で、地域防災計画の作成・実施の推進や防災に関する重要事項を審議します。

## 男女共同参画社会についておたずねします。

問 19 あなたは、男女共同参画社会を実現するために、芦屋町に対してどのような施策を望みますか。（あてはまるもの3つまでに○）

1. 男女共同参画に関する研修や啓発講座を充実させる
2. 就労を支援するため、資格取得講座を充実させる
3. 審議会や委員会など、政策・方針決定の場に女性を積極的に登用する
4. 情報提供や交流、学習の場を提供する
5. 男女共同参画に関わるリーダーの養成など、人材育成を推進する
6. 学校教育において男女共同参画教育を充実させる
7. 保育所や学童保育などの施設の整備や子育て支援サービスを充実させる
8. 介護に関する施設の整備や介護支援サービスを充実させる
9. ひとり親家庭に対する支援や福祉制度を充実させる
10. 育児休業・介護休業制度を充実させ、男女がともに働き続けられる条件整備を進める
11. 暴力などの人権侵害に関する相談窓口や被害者のための支援を充実させる
12. 自治区など、地域コミュニティ活動において男女共同参画を推進する
13. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
14. 特に望むものはない

問 20 男女共同参画に関する次の言葉について、あなたはどの程度知っていますか。①～⑩のそれぞれの項目についてそれぞれあてはまるものを選んでください。(①～⑩のそれぞれについて、1つに〇)

|                  | 内容を知っている | 聞いたことはあるが内容は知らない | 聞いたこともない |
|------------------|----------|------------------|----------|
| ①芦屋町男女共同参画推進プラン  | 1        | 2                | 3        |
| ②男女共同参画社会基本法     | 1        | 2                | 3        |
| ③女性活躍推進法         | 1        | 2                | 3        |
| ④DV 防止法          | 1        | 2                | 3        |
| ⑤福岡県の性暴力根絶に関する条例 | 1        | 2                | 3        |
| ⑥ジェンダー           | 1        | 2                | 3        |
| ⑦ワーク・ライフ・バランス    | 1        | 2                | 3        |
| ⑧ポジティブ・アクション     | 1        | 2                | 3        |
| ⑨デート DV          | 1        | 2                | 3        |
| ⑩クオータ制           | 1        | 2                | 3        |

◎男女共同参画社会を実現するために、取り組んでいることや取り組みたいこと、その他、男女共同参画に関する事で何かご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

|       |
|-------|
| ----- |
| ----- |
| ----- |
| ----- |
| ----- |

**質問は以上です。ご協力ありがとうございました。**

記入もれがないか、もう一度ご確認のうえ、同封の返信用封筒に入れ、封をして、切手を貼らずに2月4日(金)までにポストにご投函ください。